

ウオダス

漁海況速報

No. 1584



発行日 平成 19 年 10 月 11 日

http://www.applenet.jp/~aosui/

発行 青森県水産総合研究センター

TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778

住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸 384-37

10月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○対馬暖流の勢力は平年並み

(青鵬丸による日本海 10 月分観測結果)

○尻労沖のイカナゴ夏眠場調査結果

平 舘 (10月1~5日)	
マ	ア ジ
マ	サ バ
イ	ナ ダ
マ	ダ イ
ヤ	リ イ カ
定置網 22隻	
	167kg
	97kg
	553kg
	56kg
	46kg

(10月6~10日)	
マ	ア ジ
マ	サ バ
マ	イ ワ シ
マ	ダ イ
イ	ナ ダ
ス	ル メ イ カ
ヤ	リ イ カ
定置網 47隻	
	1,028kg
	133kg
	119kg
	74kg
	182kg
	71kg
	159kg

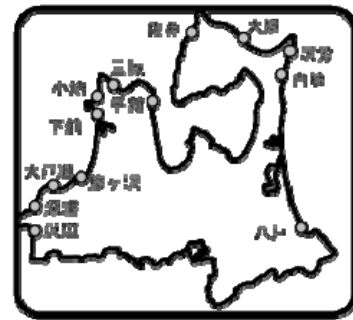
鰺ヶ沢 (10月6~10日)	
マ	ダ イ
サ	ケ
ア	ブラツノザメ
ス	ル メ イ カ
ヤ	リ イ カ
一本釣 2隻 25kg	
刺網 1隻 0.4kg	
定置網 9隻 1,497kg	
底曳網 1隻 2kg	
底曳網 1隻 205kg	
底曳網 1隻 49kg	

深 浦 (10月6~10日)	
ス	ル メ イ カ
ウ	ス メ バ ル
サ	ケ
マ	グ ロ
一本釣 6隻 3,315kg	
一本釣 7隻 114kg	
定置網 2隻 644kg	
一本釣 7隻 21kg	

大 戸 瀬 (10月6~10日)	
マ	グ ロ
マ	ダ イ
ブ	リ
サ	ケ
ヤ	リ イ カ
定置網 1隻 2kg	
一本釣 3隻 50kg	
定置網 32隻 210kg	
一本釣 1隻 26kg	
定置網 27隻 373kg	
定置網 73隻 17,756kg	
定置網 2隻 0.3kg	

沢 辺 (10月6~10日)	
(対象魚種の漁獲なし)	

三 厩 (10月6~10日)	
ス	ル メ イ カ
マ	グ ロ
一本釣 2隻 800kg	
一本釣 38隻 2,710kg	



佐 井 (10月1~5日)	
ブ	リ
サ	ケ
マ	ダ イ
ヤ	リ イ カ
マ	グ ロ
定置網 5隻 98kg	
底建網 5隻 130kg	
一本釣 4隻 46kg	
定置網 8隻 249kg	
底建網 4隻 46kg	
定置網 5隻 54kg	
底建網 5隻 74kg	
一本釣 59隻 480kg	
底建網 1隻 3kg	
一本釣 2隻 54kg	

(10月6~10日)	
ブ	リ
マ	ダ イ
サ	ケ
マ	グ ロ
定置網 1隻 5kg	
底建網 4隻 152kg	
一本釣 5隻 191kg	
定置網 2隻 21kg	
底建網 10隻 56kg	
一本釣 17隻 178kg	
定置網 2隻 187kg	
底建網 3隻 115kg	
延縄 1隻 71kg	
一本釣 3隻 338kg	

下 前 (10月6~10日)	
(取りまとめ中)	

小 泊 (10月6~10日)	
(取りまとめ中)	

白 糠 (10月1~10日)	
(取りまとめ中)	

大 畑 (10月6~10日)	
ス	ル メ イ カ
マ	グ ロ
サ	ヤ リ イ カ
ブ	マ サ バ
マ	ダ イ
ウ	ス メ バ ル
定置網 2隻 50kg	
一本釣 76隻 30,500kg	
延縄 2隻 199.4kg	
定置網 12隻 2,785kg	
定置網 5隻 17kg	
底立網 10隻 26kg	
定置網 12隻 244kg	
底立網 6隻 8kg	
定置網 3隻 214kg	
定置網 6隻 12kg	
底立網 16隻 56kg	
一本釣 2隻 51kg	

尻 労 (10月6~10日)	
サ	ブ
ワ	イ
定置網 8隻 3,885kg	
定置網 4隻 34kg	
定置網 4隻 45kg	
定置網 8隻 6,245kg	

●六ヶ所沖の水温				
	No. 1ブイ		No. 2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深20m	水深20m
9月26~30日	20.27	20.24	20.19	
前回差	-0.52	-0.52	-0.38	

※No.1ブイは40-58N, 141-25E, No.2ブイは40-57N, 141-25E

八 戸 (10月6~10日)	
ス	ル メ イ カ
サ	ケ
一本釣 161隻 94,593kg	
他定置網 34隻 95,281kg	

主要魚種の動き				
○スルメイカ (全漁法・10月6~10日)				
(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期累計比
大 畑	30,500kg	30%	1,357,595kg	259%
(太平洋)				
八 戸	94,593kg	33%	5,084,206kg	766%

○クロマグロ (全漁法・10月6~10日)				
(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期累計比
三 厩	2,710kg	43%	58,214kg	113%

○タイ (全漁法・10月6~10日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	去年同期累計比
鰺ヶ沢	25kg	11%	9,704kg	108%
大 戸 瀬	260kg	149%	34,843kg	131%

○ブリ (全漁法・10月6~10日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期累計比
大 戸 瀬	399kg	77%	25,241kg	145%

●六ヶ所沖の水温				
	No. 1ブイ		No. 2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深20m	水深20m
10月1~5日	20.10	20.15	20.01	
前回差	-0.17	-0.09	-0.18	

※No.1ブイは40-58N, 141-25E, No.2ブイは40-57N, 141-25E

◎大型クラゲ出現情報

10月10日までの情報では、福井県の美浜で1000個体を超える出現があったということです。現在のところ、長崎及び九州北部での出現が少ないため、東シナ海からの後続群が少ない印象となっていますが、これまでの沖底での混獲状況等から、日本海には少なくない数が存在すると考えられ海流の状況次第では、大量入網の可能性あります。

本県での10月1日から10月10日までの出現状況は以下のとおりです。

海域	漁業種類	統数	個体数 (1網あたり)	傘径 (cm)
日本海	定置網	16	1~30	50~150
太平洋	定置網	4	4~30	50~80

(資料：(社)漁業情報サービスセンター <http://www.jafic.or.jp/> kurage)

沿岸各地の水温

(10月6~10日)

日本海 20 台 津軽海峡 19 ~ 21 台
陸奥湾 19 ~ 21 台 太平洋 18 ~ 19 台

今回は各地で降温しました。特に鱒ヶ沢、茂浦で1度以上降温し、平均前回差は -0.7 度となりました。

昨年と比べると、日本海側で +1.2 度、津軽海峡側で +1.1、陸奥湾内で +1.4 度、太平洋側で +0.8 度となっており、平均昨年差は +1.1 度となっています。

平年と比べると、各海域ともやや高めとなっており、平均平年差は +0.9 度となっています。

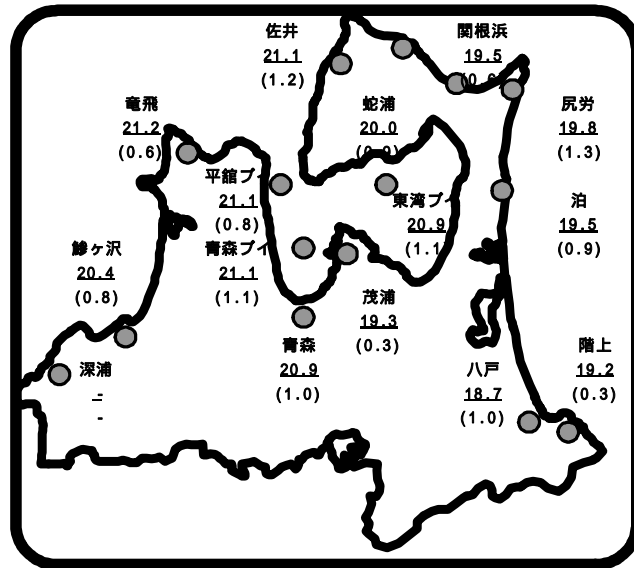


図 定地水温 (10月6~10日) 平均値 (平年差) プイ 1 m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鱒ヶ沢	20.4	+0.8	+1.2	-1.4
竜飛	21.2	+0.6	+0.5	-0.6
佐井	21.1	+1.2	+1.4	-0.2
青森	20.9	+1.0	+1.1	-0.8
蛇浦	20.0	+0.9	+1.5	-0.4
関根浜	19.5	+0.6	+1.0	-0.5
尻労	19.8	+1.3	+1.2	-0.5
泊	19.5	+0.9	+0.2	-0.6
八戸	18.7	+1.0	+1.3	-0.8
階上	19.2	+0.3	+0.4	-0.8
茂浦	19.3	+0.3	+1.3	-1.7
平館ブイ	21.1	+0.8	+1.2	-0.7
青森ブイ	21.1	+1.1	+2.0	-0.3
東湾ブイ	20.9	+1.1	+1.2	-0.3
平均	20.2	+0.9	+1.1	-0.7

試験船情報

試験船青鵬丸は現在、津軽海峡において重要魚種資源モニタリング調査を行っています。

「太平洋でイカナゴ夏眠場調査 - 大型魚採集」

9月26日、東通村尻労漁港前沖水深10m~54mの海域でイカナゴの夏眠場調査を実施しました。調査方法は、海底をかぎ針で曳く空釣り漁法で、以前佐井沖で実施したことがありますが、本県太平洋では初めての調査でした。その結果、下表、写真に示したように、体長218mmの大型魚1個体、89~106mmの小型魚6個体を採集しました。太平洋海域で秋季にこのようなサイズのイカナゴを採集できたのは初めてのことで、この時期のイカナゴの生態が明らかになってきました。今後、東通村白糠、六ヶ所村泊で同様の調査を行う予定です。

日本海沿岸定線観測結果 (10月)

試験船青鵬丸は10月4~5日に、日本海の沿岸定線観測を行いました。その結果は右表のとおりです。対馬暖流の最高水温は表面ではやや高めとなっていますが、50・100m層では平年並みとなっていました。また、対馬暖流の流幅は艦作線、十三線とも平年並みとなっていました。北上流量も平年並みとなっており、対馬暖流の勢力としては平年並みだったものと思われます。

対馬暖流流勢指標10月 10月4~5日;青鵬丸

		2003	2004	2005	2006	2007	平年差	平年比
		各層最高水温()	0m	20.6	23.7	22.8	22.7	23.3
	50m	20.96	22.21	17.05	18.91	19.62	-0.65	-35
	100m	15.9	15.99	12.86	13.87	13.38	-0.54	-29
流幅	艦作線	59.5	69<	22.3	57.6	36.0	-4.1	-33
(マイル)	十三線	83.5	90<	47.9	52.4	48.5	-4.0	-31
水塊深度(m)		185	275	157	193	178	-9	-28
北上流量		3.59	0.97	2.32	2.44	3.04	0.37	41

大戸瀬沖の平均水温 (ブイのデータ:)

	1m層	10m層	20m層
10月6~10日	22.38	22.31	22.55
前回差	-0.29	-0.34	-0.48
前年差	-2.80	-2.40	-2.08

サケの沿岸漁獲量及び来遊尾数 (速報)

9月下旬まで

海域区分	累積沿岸漁獲量		累積尾数(尾)		
	今年	前年同期比	沿岸漁獲	河川そ上	来遊尾数
太平洋	385トン	111.1%	123,866	4,536	128,402
津軽海峡	25トン	45.1%	8,768	4	8,772
陸奥湾	614キロ	43.9%	157	0	157
日本海	725キロ	50.2%	268	0	268
合計	411トン	101.8%	133,059	4,540	137,599

イカナゴ夏眠場調査 東通村尻労 調査年月日: H19年9月26日

調査地点	水深(m)	尾数(尾)	体長(mm)	体重(g)
ST.1	45m	1	218	57.6
ST.2	54m	0	-	-
ST.3	47m	1	102	43.9
ST.4	54m	0	-	-
ST.5	10m	5	89	2.9
			90	3.0
			97	3.3
			106	4.3
			105	4.7

* 漁法: 文鎮曳き、曳網時間10分、船速度2~3ノット



資料: 県水産振興課